11月7日(木)

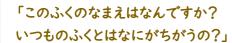
命をまもるためにできること ~総合避難訓練~

5歳 はっぴーぐみ

たくさんの発見、疑問がでてきたはっぴーぐみ。

「どうして このぼうしはかたいんですか?」

→火事や地震の時に、頭を守るためのヘルメットだよ。ここに 傷があるのは、硬いものが落ちてきたからなんだよ。

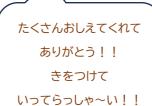


→"防火衣"といいます。いつも着ている服より頑丈で、火 が燃えにくい素材でできているんだよ。

「こえがでてくるマイクみたいなものはなに?」

→"無線"といいます。離れたところにいても、声がきこえ、話 せるようになってます。なにかあったときには、無線に知らせ がくるよ。

ひとつ聞くと、どんどん知りたくなってくる! 本物の消防士さんから聞ける話って楽しいね、かっこいいね!











「今は大切な時間」 「次はたのしむ時間」 その時の雰囲気をしっかり見極め、 過ごしているこどもたち。 本物の消防車に触れることで 「これはなんだろう?」 「かっこいいな」 様々な気持ちをかんじています。

3歳 つきぐみ

つきぐみさんたちのまっすぐな視線の先には、 保育園の大人や、消防士さん。 避難する時には、大人のところへ集まり、 一緒に避難します。そして、大切な話をしている雰囲気は、 こどもたちにもしっかり伝わっています。

消防士さんにも「これはなに?」と 興味津々なこどもたち。 やりとりが微笑ましいひとときでした。



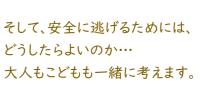


大人の役割は…。



大人も真剣に取り組みます。

命を守るために必要なもの。





だからこそ、週末の靴の持ち帰りでは、 靴のサイズの確認も大切です。 おうちの方々、よろしくお願いいたします!

